湿潤分散剤

溶剤型用

品名	主成分	主溶剤	不揮発分 %	酸価 mgKOH/g	アミン価 mgKOH/g	特徴	顔料に対する標準添加量% 酸化チタン	顔料に対する標準添加量% 有機顔料	適用樹脂系 弱溶剤系	アクリル	ウレタン	エポキシ	ポリエステル	アルキッド	フッ素・シリコン	UV系	備考 TXフリー※1	備考 PRTR法対象外
ANTI-TERRA®-U/U 100	不飽和ポリアミノアマイドと低分子量ポリエステル酸の塩	キシレン,イソブタノール/-	50/>95	24/50	19/35	工業用塗料・建築塗料用に最適。有機ベントナイトペーストに有効。ANTI-TERRA-U 100はANTI-TERRA-Uの100%品。	0.5-1/0.2-0.5	1-5	●	●	●	●	●	●	●	●	-/●	-/●
ANTI-TERRA®-204	ポリアミノアマイドのポリカルボン酸塩	PM、高沸点芳香族	52	41	37	たれ止め、顔料の沈降防止に有効。低極性樹脂系に有効。重金属を含有しない新規防錆顔料に最適。	0.5-1	–	●	●	●	●	●	●			–	–
DISPERBYK®-102	酸性基を有するコポリマー	–	99	101	-	ベースおよび白塗料での分散時添加、あるいはカララント・原色混合時や後添加により、色受容性と色浮き・色分れを向上。	1-3	–	●	●	●	●	●	●			●	●
DISPERBYK®-103	顔料に親和性のある共重合物	MPA	40	-	-	つや消し剤用に最適。フロー性、貯蔵安定性が良好で高顔料濃度のペーストができる。	2-4	–		●	●	●	●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-106	酸性基を有するポリマー塩	–	91	132	74	酸化鉄系顔料および表面処理フタロシアニンブルーの分散に有効。低臭気。	–	10-30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-108	水酸基含有カルボン酸エステル	–	>97	-	71	低極性樹脂系に適応。酸化チタン、体質顔料、有機顔料の分散に有効。弱溶剤をはじめとする建築塗料向けピグメントコンセントレートに最適。	0.8-1.5	5-8	●	●	●	●	●	●			●	●
DISPERBYK®-109	アルキロールアミノアマイド	–	>99.5	-	140	無極性から中極性のベース塗料のカララント・原色混合時や後添加で色受容性が向上する。長油アルキッドや熱可塑性アクリル系で無機顔料の分散にも適す。	1-2	–	●	●			●	●	●		●	●
DISPERBYK®-110/111	酸基を含む共重合物	MPA、高沸点芳香族/ –	52/95	53/129	-	酸化チタンを始め無機顔料（特にシリカ）の湿潤分散に著効。光沢の向上、静電塗装時のヘイズを減少、ミルベースの粘度低下に著効。	2-4/1-3	–		●	●	●	●	●	●	●	-/●	-/●
DISPERBYK®-118	顔料親和性基を有する直鎖ポリマー	MPA	80	36	-	酸性、中性および塩基性酸化チタン、無機顔料、透明酸化鉄、フィラーおよびエフェクトピグメントの分散安定化に適する。金属素地への密着性に影響しない。	1-2.5	–		●	●	●	●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-140	酸性ポリマーのアルキルアンモニウム塩	MPA	52	73	76	硝化綿を含む幅広い樹脂系に適用。有機顔料、無機顔料に有効で、光沢向上、粘度低下に著効。	3-4	30-80	●	●	●		●	●	●		●	●
DISPERBYK®-142	顔料に親和性のある共重合物のリン酸エステル塩	MPA	60	46	43	あらゆる汎用のバインダーに対して優れた相溶性を示す。特に、エポキシ系には非常に優れた相溶性を示す。建築塗料などの弱溶剤系でも有効。	–	25-70	●	●	●	●	●	●	●		●	●
DISPERBYK®-145	顔料に親和性のある共重合物のリン酸エステル塩	–	>95	76	71	幅広い樹脂と相溶性がある。建築塗料などの弱溶剤・低極性での分散効果大。ミルベースの粘度低下に有効。無溶剤品。後添加も可能。	1-3	10-25	●	●	●	●	●	●	●		●	●
DISPERBYK®-161	顔料に親和性のあるブロック共重合物	MPA 酢酸ブチル	30	-	11	高級有機顔料の分散に有効。立体障害により顔料の再凝集を防止し、鮮映性、着色力の向上、仕上がり塗料の色相を安定化する。	5-6	30-90		●	●		●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-162/163	顔料に親和性のあるブロック共重合物	キシレン、MPA 酢酸ブチル	38/45	-	13/10	木工塗料、建築塗料およびピグメントコンセントレートなどに用いられる。DISPERBYK-163は162よりやや分子量低く、より広い相溶性を示す。	5-6/4-5	25-85/30-60	●	●	●		●	●	●	●	–	–
DISPERBYK®-164	顔料に親和性のあるブロック共重合物	酢酸ブチル	60	-	18	一般工業用塗料、建築塗料およびピグメントコンセントレートなどに適用。	3-4	20-35	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-167	顔料に親和性のあるブロック共重合物	MPA 酢酸ブチル	52	-	13	DISPERBYK-163の芳香族フリー品。性能はDISPERBYK-163と同じ。	4-5	30-60	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-168	顔料に親和性のあるブロック共重合物	ジカルボン酸エステル	30	-	11	無溶剤UV系に最適。顔料の湿潤性に優れ、つや消し剤、フィラーの添加時間および分散時間を短縮する。粘度低下能が高い。	5-6	30-90									●	●	●
DISPERBYK®-170/171	顔料に親和性のあるブロック共重合物	MPA 酢酸ブチル	30/39.5	11/13	-	酸触媒併用系に最適。DISPERBYK-171はポリエステル系分散樹脂により幅広い相溶性を示す。	5-6/4-6	35-70/35-60		●			●	●		●	●	●
DISPERBYK®-174	顔料に親和性のあるブロック共重合物	キシレン、MPA 酢酸ブチル	52.5	22	-	酸触媒併用系に最適。ミルベースの粘度を低下。特に顔料濃度の高いピグメントコンセントレートに有効。	3-5	35-60		●			●	●		●	-	-
DISPERBYK®-180	酸基を含む共重合物のアルキロールアンモニウム塩	–	81	94	94	酸化チタンを始め無機顔料に著効。光沢の向上、ミルベースの粘度低下に有効。酸性、塩基性の顔料共に有効。無溶剤品。有効成分100%。	1.5-2.5	–	●	●	●		●	●	●		●	●
DISPERBYK®-182	顔料に親和性のあるブロック共重合物	MPA、DPM、酢酸ブチル	43	-	13	溶剤系から水系まで幅広い塗料系で使用される。DISPERBYK-108との併用で建築塗料、一般工業用塗料用ピグメントコンセントレートに有効。	4-5	30-60		●	●		●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-184	顔料に親和性のあるブロック共重合物	プロピレングリコール、DPM	52	-	15	DISPERBYK-182の高極性、低分子量タイプ。光輝材の分散にも良好。	4-6	20-45		●	●		●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-185	顔料に親和性のあるブロック共重合物	–	>90	-	17	DISPERBYK-160ファミリーの高極性タイプ。有効成分52%、ポリエチレングリコール48%含有	3-6	20-45		●	●		●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-2000	変性アクリル系ブロック共重合物	MPA ブチルセロソルブ	40	-	4	CABを含有するベースコート及びあらゆる上塗塗料に最適。あらゆる顔料に適し、特に高級有機顔料でミルベースの粘度低下に著効。ナノ分散安定性に優れる。	5	20-70		●	●		●				●	●
DISPERBYK®-2001	変性アクリル系ブロック共重合物	MPA、PM ブチルセロソルブ	46	19	29	CABを含有するベースコート及びあらゆる上塗塗料に最適。DISPERBYK-2000よりミルベースの粘度低下能大。ナノ分散安定性に優れる。	5	15-60		●	●		●				●	●
DISPERBYK®-2008	変性アクリル系ブロック共重合物	PPG600	100	-	66	ハイソリッドおよび無溶剤UV塗料用シリカ系つや消し剤の分散ペーストに最適。つや消し剤に対して3～15%の添加で、高濃度かつ低粘度で安定なペーストが作製可能。樹脂・反応性希釈剤との相溶性良好。有効成分60%	-	-		●	●		●			●	●	●
DISPERBYK®-2009	変性アクリル系ブロック共重合物	MPA ブチルセロソルブ	43.8	-	4	シリカ系つや消し剤の分散ペーストに最適。つや消し剤に対して15～25%の添加で、高濃度かつ低粘度のペーストが作製可能。	-	-		●	●		●			●	●	●
DISPERBYK®-2013	顔料親和性基を有する構造制御されたコポリマー	–	>98.5	8	18	有効成分100%の湿潤分散剤で、100%または溶剤型のUVインキに最適。特に有機顔料およびカーボンブラックの分散に有効。	-	15-25	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-2022	変性アクリル系ブロック共重合物	MPA	60	-	61	一般工業用塗料、およびピグメントコンセントレートに最適。広い相溶性を持ち、分散樹脂の有無にかかわらず優れた分散性を示す。金属素地への密着阻害がない。	1-3	10-35	●	●	●		●	●	●		●	●
DISPERBYK®-2025	変性アクリル系ブロック共重合物	MPA	70	38	37	工業用、コイルコーティング、木工塗料に最適。酸触媒および酸硬化系で硬化性に悪影響がない。優れた耐熱黄変性を有する。	1.5-2.2	20-40	●	●	●		●	●	●		●	●
DISPERBYK®-2050	顔料に親和性のあるアクリル系共重合物	MPA	52	-	30	プラスチック用塗料をはじめとする工業塗料用の分散に最適。汎用のカララント・原色との相溶性も良好。樹脂なしピグメントコンセントレートに最適。	3-5	20-60	●	●	●		●	●	●		●	●
DISPERBYK®-2055	顔料親和性基を有するコポリマー	–	100	–	40	低極性の溶剤型から水系配合まで幅広い相溶性を持つ無溶剤の湿潤分散剤。コストパフォーマンスにも優れる。複数の顔料での共分散にも適する。	2-3	10-35	●		●	●	●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-2096	極性酸エステルと高分子アルコールの組み合わせ	–	99	40	-	ユニバーサルカララントを低極性塗料に適用する際の、色受容性を向上させるプロセス添加剤。湿潤分散剤としても有効。カーボンに対しては10-30%、無機顔料に対しては5-15%添加。	1-3	10-20	●	●	●		●	●	●		●	●
DISPERBYK®-2150	顔料に親和性のあるブロック共重合物	MPA	52	-	57	ピグメントコンセントレートに最適。ミルベースの粘度が大幅に低下でき、分散ペーストの顔料添加量アップが可能。	3-5	30-60	●	●	●		●	●	●		●	●
DISPERBYK®-2152	超分岐ポリエステル	–	>99	-	-	エポキシ樹脂を含有するピグメントコンセントレート用湿潤分散剤。エポキシ塗料の色浮き・色分かれを防止し、優れた貯蔵性を示す。酸触媒系にも適用可。	1-3	20-45		●	●	●	●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-2155	顔料に親和性のあるブロック共重合物	–	>99	-	48	幅広い相溶性を持つ無溶剤の湿潤分散剤。自動車用塗料，一般工業用塗料に最適。	1-3	10-35	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-2163	顔料に親和性のあるブロック共重合物	キシレン、MPA 酢酸ブチル	45	-	10	木工塗料、建築塗料およびピグメントコンセントレートなどに用いられる。幅広い相溶性を示す。	4-5	30-60	●	●	●	●	●	●	●	●	–	–
DISPERBYK®-2164	顔料に親和性のあるブロック共重合物	酢酸ブチル、MPA	60	-	14	一般工業用塗料、建築塗料およびピグメントコンセントレートなどに適用。	3-4	20-35	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
DISPERBYK®-2200	顔料親和性基を有する高分子量コポリマー	–	100	-	-	溶剤を含まない、ペレット状の湿潤分散剤。フタロシアニン顔料およびカーボンブラックの分散に最適。中～高極性の系に相溶する。	-	15-30		●	●	●	●	●	●		●	●
BYK®-P104/P104S	不飽和ポリカルボン酸ポリマー/不飽和ポリカルボン酸ポリマーと相溶性のよいポリシロキサン	キシレン、ジイソブチルケトン	50/50	180/150	-	酸化チタンと有色顔料混合系での色浮き・色分れ防止に有効。ハードケーキを防止。重金属を含有しない新規防錆顔料に最適。後添加にも有効。	0.5-2.5	10-20		●	●	●	●	●	●		–	–
BYK®-P105	不飽和ポリカルボン酸ポリマー	–	98.5	365	-	BYK-P104の無溶剤品。酸化チタンと有色顔料混合系での色浮き・色分れ防止に有効。ハードケーキを防止。	0.5-1.5	5-10		●	●	●	●	●	●		●	●
BYK®-9076	高分子共重合体のアルキルアンモニウム塩	–	96	38	44	酸性及び中性のカーボンブラックに有効。粘度を低下させ、ニュートニアンフローが得られる。カーボンに15－50%添加。	1-3	10-25		●	●	●	●	●			●	●
BYK®-9077	顔料親和性基を有する高分子共重合体	–	98	-	48	カーボンブラックに有効。粘度を低下させ、ニュートニアンフローが得られる。カーボンに15－50%添加。	1-3	10-25	●	●	●	●	●	●			●	●
BYK®-220S	不飽和酸性ポリカルボン酸ポリエステルとポリシロキサン	高沸点芳香族	52	100	-	有機顔料、無機顔料など全ての顔料に有効。光沢を向上、色分かれを防止、ミルベースの粘度低減化が可能	1-3	8-16	●	●	●	●	●	●	●		–	–

MPA：メトキシプロピルアセテート　　DPM：ジプロピレングリコールモノメチルエーテル　　PM：プロピレングリコールモノメチルエーテル

（注）この資料は弊社の経験により最善と考えられるものですが、個々の塗料系については充分テストの上御使用下さるようお願い申し上げます。なお、一覧表に記載されていない製品につきましてはお問い合わせ下さい。

※1　製品の配合上はトルエン・キシレンを含んでおりません。